

**クライマテリア メタリート  
フラット**

(不燃認定取得商品名：メタリートセット A)

**施工の手引き  
(JP施工店会 限定仕様)**

**【初版】令和2年 5月**

**アイカ工業株式会社  
化成品カンパニー**

**<使用材料> 不燃認定取得商品名「メタリアート セットA」**

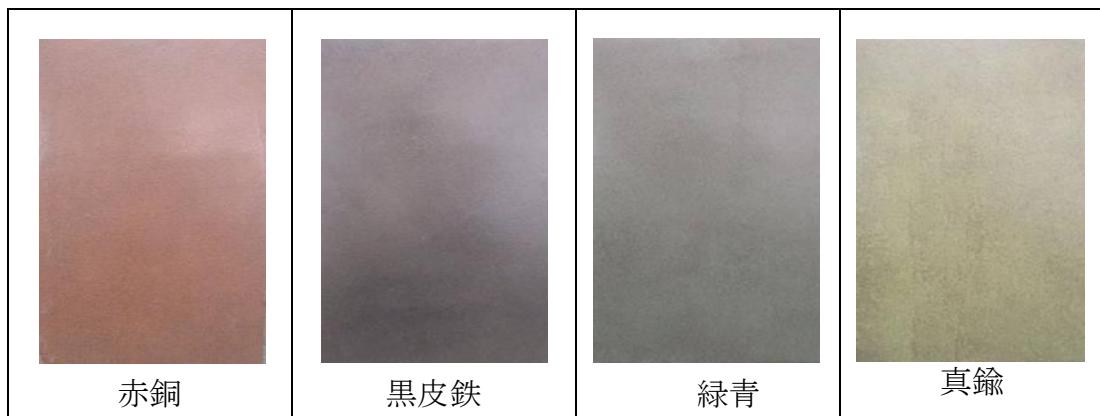
材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-500	1液水系アクリルシーラー	18kg/缶	約514m <sup>2</sup> /缶
	ジョリパットシーラー JS-90	1液水系アクリルシーラー	10kg/缶	約142m <sup>2</sup> /缶
	セーフシーラー JS-800	1液水系ガチオンシーラー	16kg/缶	約228m <sup>2</sup> /缶
主 材	主材 1(ベース : B) クライマテリア メタリアート JM-95 MT-1~4 (MT-1~4は色番号)	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ ペール缶	約20m <sup>2</sup> /缶
	主材 2(トップ : T) クライマテリア メタリアート JP-90 MT-1~4 (MT-1~4は色番号)	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ ペール缶	約66m <sup>2</sup> /缶
	主材 3(フィニッシュ : F) クライマテリア メタリアート JC-95 MTB, MTC, MTG (MTB, MTC, MTGは色番号)	水系アクリル	各色 5kg/缶	1色目: 約62.5m <sup>2</sup> /缶 2色目: 約250m <sup>2</sup> /缶

**<色品番について>**

各塗材の色品番は下記使用塗材一覧及び塗板写真をご確認ください。

**<使用塗材一覧>**

	主材 1	主材 2	主材 3 1回目	主材 3 2回目
赤銅	J M - 9 5 M T 1	J C - 9 5 M T B	J C - 9 5 M T C	J C - 9 5 M T G
黒皮鉄	J M - 9 5 M T 2			
緑青	J M - 9 5 M T 3			
真鍮	J M - 9 5 M T 4			



クライマテリア メタリアートは標準塗布量・施工方法に準拠して施工した場合でも、施工者によって仕上がりに差が生じる可能性のある仕上げになります。施工前には、必ず実際の施工者がコンパネ等で見本を作製し、施主等の承認の上で施工を進めて下さい。

#### <不燃認定について>

クライマテリア メタリアート フラットは下記の商品名で不燃認定を取得しています。必ず弊社仕様に準拠し、施工して下さい。

商品名：メタリアート セットA

#### <主な施工道具>

- ・ 金ゴテ
- ・ 電動サンダー
- ・ コテ刷毛 (JR-260)

#### <下地調整>

石膏ボード、モルタル金ゴテ押さえ（平滑）など

## 〈クライマテリア メタリート フラット施工方法〉

### 1. シーラー塗布

配 合	JS-500	18 kg
清 水		18 リッ
塗 布 量	0.07 kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1' JS-90 の場合

配 合	JS-90	10 kg
塗 布 量	0.07 kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1" JS-800 の場合

配 合	JS-800	16 kg
塗 布 量	0.07 kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

※下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。  
3時間以上 48時間以内

### 2. 主材 1 (ベース : B)

配 合	JM-95	20 kg
塗 布 量	1.0 kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレス製コテにて平滑に塗布する。 表面をコテでランダムに押さえるように 仕上げる。	

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

### 3. 主材 2 (トップ : T)

配 合	JP-90	20 kg
清 水		2 リッ
塗 布 量	0.3 kg/m <sup>2</sup>	
施工道具	中毛ローラー、ステンレス製コテ、ヘラ	
施工方法	中毛ローラーで配り塗りした後、コテ (ヘラ)にて余分な材料をかき取る。	

乾燥を確認後、次工程に移って下さい。  
(目安 : 12 h 以上)

## 4. サンディング

施工道具	電動サンダー(#120～#80)
施工方法	仕上がりをイメージしながら研磨する。 ある程度研磨したら都度濡れウエスで表面を拭き、仕上がりを確認する。

## 5. 主材3 (フィニッシュ:F)

1回目

乾燥を確認後、次工程に移って下さい。  
(目安: 12 h 以上)

配合	J C - 9 5 M T B	5 k g
塗布量	0. 0 8 k g / m <sup>2</sup>	
施工道具	中毛ローラー	
施工方法	塗り残しがないようにランダムな方向に塗布する。(図1)	

乾燥を確認後、次工程に移って下さい。  
(目安: 4 h 以上)

## 6. 主材3 (フィニッシュ:F)

2回目

配合	J C - 9 5 M T C または M T G	5 k g
塗布量	0. 0 2 k g / m <sup>2</sup>	
施工道具	コテ刷毛 (J R - 2 6 0)	
施工方法	塗り残しがないようにランダムな方向に塗布する。(図2)	

## &lt;施工のポイント&gt;

○主材3 1回目塗装

- ・中毛ローラーを用い、塗布量に注意しながら塗り残しが無いように塗装する。
- ・ローラーはランダムな方向に動かし、小刻みに塗り継ぐ。(図1)

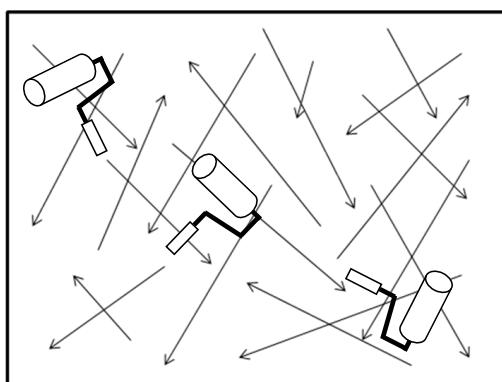


図1 主材3（1回目） 塗装方法

### ○主材3 2回目塗装

- ・コテ刷毛（JR-260）を用い、塗り残しが無いように塗装する。
- ・コテ刷毛（JR-260）はランダムな方向に動かし、小刻みに塗り継ぐ。（図2）

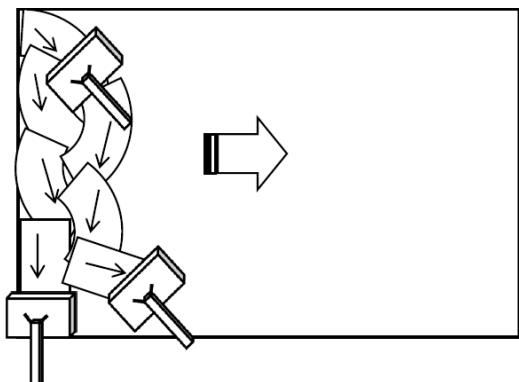


図2 主材3（2回目） 塗装方法

### <施工の注意事項>

- ・施工場所の気温が5°C未満、湿度85%以上の場合は、施工を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行い、気温5°C以上、湿度85%未満として下さい。
- ・施工前に必ずコンパネ等で試し塗りを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。また、事前に見本板でも仕上がり等の確認を行って下さい。
- ・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めて下さい。
- ・施工の際は臭気等のトラブルを防ぐため、事前に近隣への案内等に配慮して下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤等で有機溶剤が含まれる場合は、特に防毒マスクを着用して下さい。また、必要に応じて保護メガネ、保護手袋を着用下さい。
- ・器具を洗浄した水を河川、側溝への放流は避けて下さい。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。
- ・施工する際は下地表面に結露（濡れ）が無い事を確認した上で施工して下さい。
- ・施工する色によって、使用する材料の色品番が異なりますので、ご注意下さい。

- ・ J C—95は必ず使用前に攪拌機等でよく攪拌して下さい。未攪拌で使用すると仕上がり不良の原因になります。
- また、J C—95は冬場に凍結するおそれがあります。必ず5°C以上の環境で保管して下さい。
- ・ クライマテリア メタリアートはパターンによって、各塗材の塗布量が異なります。  
不燃認定に関わりますので、塗布量をよくご確認の上、施工して下さい。  
特に、主材3（J C—95）の塗布量にご注意下さい。

以上